

- ◆科目名: 英語学演習Ⅱ
- ◆曜限: 火曜5限(15:50-17:20)
- ◆担当者: 石井 透

◆授業内容:

この授業では、Culicover (1997) "Principles and parameter: An introduction to syntactic theory"を用いて、生成文法での原理とパラメターのモデル、特に統率・束縛理論(GB 理論)を、現在の視点を取り入れながら概観します。

現在の生成文法の理論的枠組みとしてはミニマリスト・プログラムが仮定されていますが、ミニマリスト・プログラムのみを見ても、その本質を理解することが出来ないために、オリジナルな研究へとなかなか結び付かないというのが現状だと思います。ミニマリスト・プログラムの本質を理解するには、どのような概念的・経験的要請に基づいてミニマリスト・プログラムへと理論的に変遷してきたのかということを理解することが必要です。さらに、ミニマリスト・プログラムの枠組みで書かれている論文であっても、それ以前の研究成果に基づいている以上、以前仮定されていた理論的枠組みの理解が不可欠となります。そこで、この授業では、80年代に仮定されていた GB 理論を現在の視点から概観し、それを通じてミニマリスト・プログラムの本質を理解し、オリジナルな研究へと結び付けられるようにします。具体的には、GB 理論で基本的なモジュールと考えられていたXバー理論・格理論・束縛理論や変形規則(所謂NP移動・WH移動・主要部移動)・変形規則に対する制約・障壁・論理形式などについて、現在の視点も加味しながら、具体的な統語現象の分析と練習問題を通じて徐々に身に付けていく予定です。

◆授業計画:

<前期>

1. Organization Meeting
- 2-3. Foundations and Methods
Read: Culicover (1997) Chapter 1
- 4-6. Arguments, Government, and Case
Read: Culicover (1997) Chapter 2, <Homework 1>
- 7-9. Binding Theory
Read: Culicover (1997) Chapter 3, <Homework 2>
- 10-12. A-Movement
Read: Culicover (1997) Chapter 4, <Homework 3>
- 13-14. X²-Theory
Read: Culicover (1997) Chapter 5, <Homework 4>

<後期>

- 1-3. A'-Movement
Read: Culicover (1997) Chapter 6 <Homework 5>
- 4-7. Barriers
Read: Culicover (1997) Chapter 7 <Homework 6>
- 8-10. LF Representations
Read: Culicover (1997) Chapter 8 <Homework 7>
- 11-13. Binding and Logical Form
Read: Culicover (1997) Chapter 9 <Homework 8>
14. Review

◆テキスト:

Peter Culicover (1997) "Principles and parameters: An introduction to syntactic theory." Oxford University Press.

◆成績評価:

Presentations and Class Participation 20%, Homework 30%, Take-home Mid-term 20%, Final Squib 30%